



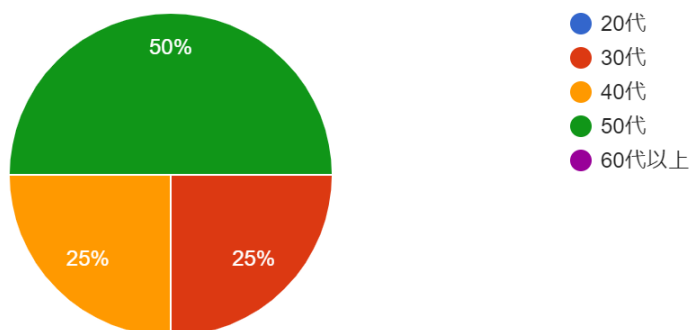
「社会の変化に対応するソーシャルワーク」オンデマンド アンケート

研修を最後までご視聴いただき、誠にありがとうございました。アンケートにご協力をお願い致します。

1. 年齢

 コピー

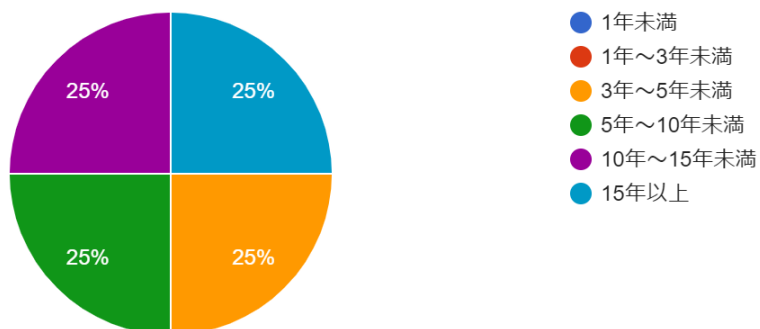
4件の回答



2. 医療ソーシャルワーカーとしての経験年数

 コピー

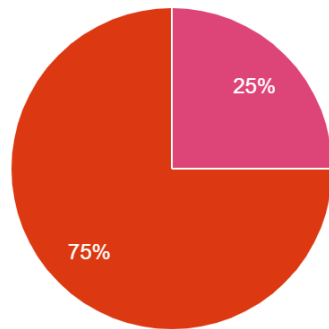
4件の回答



3. 会員種別

コピー

4件の回答



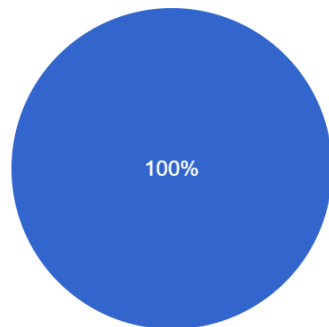
- 北海道 中央A支部
- 北海道 中央B支部
- 北海道 中央C支部
- 北海道 中央D支部
- 北海道 中央E支部
- 北海道 南支部
- 北海道 日胆支部
- 北海道 北支部

▲ 1/2 ▼

4. 所属機関

コピー

4件の回答



- 病院
- 診療所
- 介護老人保健施設
- 特別養護老人ホーム
- 地域包括支援センター
- 居宅介護支援事業所
- 養成校
- その他

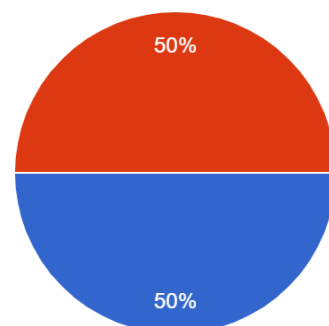
5. (1) 講義「社会の変化に対応するソーシャルワーク」の理解度について、次のうちあてはまるものにひとつチェックをつけてください。

コ

ピ

ー

4件の回答



- よく理解できた
- 理解できた
- どちらともいえない
- あまり理解できなかった
- 理解できなかった

(2) 上記でそのように答えた理由についても、ご記入ください。

4件の回答

コロナ後、コロナ前以上にメゾ視点やマクロ視点を伴った実践が求められると考えた。コロナに関係無く、社会的物理的变化が激しく、ソーシャルワーク実践も以前のやり方が通用しなくなってきている実感は有った。ソーシャルワーカー個人が変化に付いていく、又は自ら変化出来るように努めたいと考えた。

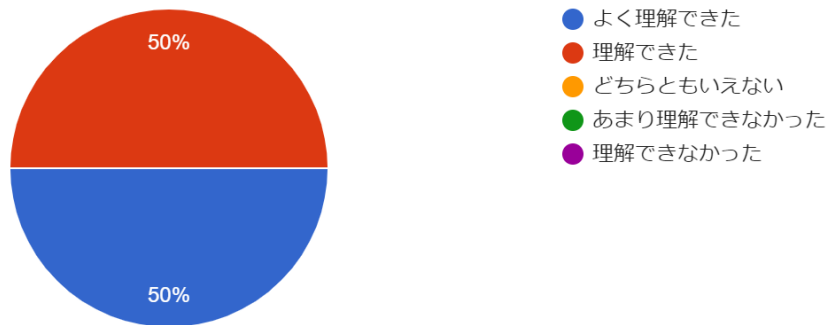
自分はマイクロレベルでしか考えられていないなと気づかされました。

コロナ禍でソーシャルワーカーのおかれてる現状が論理的にまとめられており、今後の説明にも役立つと思いましたが。看護師としての経験の方が長く、看護過程展開や問題解決技法など医療・生活ニーズに対応する手法は身に着けている方と思うのですが、ソーシャルワークに応用することが適切なのか迷うことがありました。講義の中で、他理論からも学ぶ必要性に触れていただいたので、励みになりました。

講義及びグループワーク参加者の実践状況を聞くことで、自分自身の実践と比較することができ、ソーシャルワークの実践において変化は常に必要であることを再認識できたので。

6. (1) 実践報告①の理解度について、次のうちあてはまるものにひとつチェックをつけてください。

4件の回答



(2) 上記でそのように答えた理由についても、ご記入ください。

4件の回答

理由ではないものの、自身も患者や家族との何気ない会話から、方針にも関わってくるような貴重な情報を得るタイプだった為、現在の面談制限等による影響は自身も感じている。感想である。

具体的に問題を分析しまとめられていた点。自分も問題点を整理して考える習慣をつけようと思った。

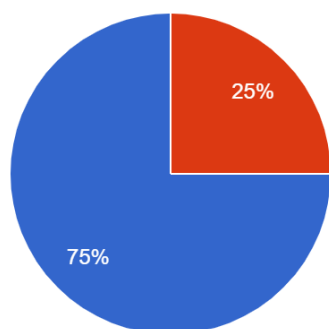
過去に経験した事例に近いので、支援経過が理解しやすかったですし、複数の課題を丁寧に解決されたのだと思いました。

実践報告にあった内容と同じような経験を自身もしており、共感するところがあったので。

7. (1) 実践報告②の理解度について、次のうちあてはまるものにひとつチェックをつけてください。



4件の回答



- よく理解できた
- 理解できた
- どちらともいえない
- あまり理解できなかった
- 理解できなかった

(2) 上記でそのように答えた理由についても、ご記入ください。

4件の回答

“百聞は一見に如かず”をコロナ禍になって、実感する毎日である。

実践例がわかりやすかった。

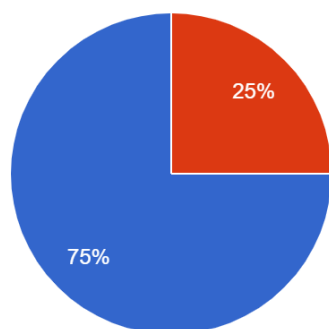
診療科は異なりますが、当院で対応する事例に内容が近いため共感できました。また、支援の振り返りや今後についてが明確に表現されているため、参考にして活用したいと思いました。

実践報告にあった支援に共感する部分が多かったので。

8. (1) 本研修を受講し新たな気づきや振り返りとなる点がありましたか。



4件の回答



- 非常にそう思う
- 思う
- どちらともいえない
- あまり思わない
- 思わない

(2) その理由もご記入ください。

4件の回答

Zoomでの研修会も同様だが、face to faceの形式が双方共に伝わり易く、ストレスも感じ難いとする。ノンバーバルコミュニケーションの重要性を日々感じ得る。

歴史から見ても社会の変化に対応するのがソーシャルワークであると聞いて、ただ変化の流れに乗っていくのではなく、きちんと意図的に取り組まなければと感じた。

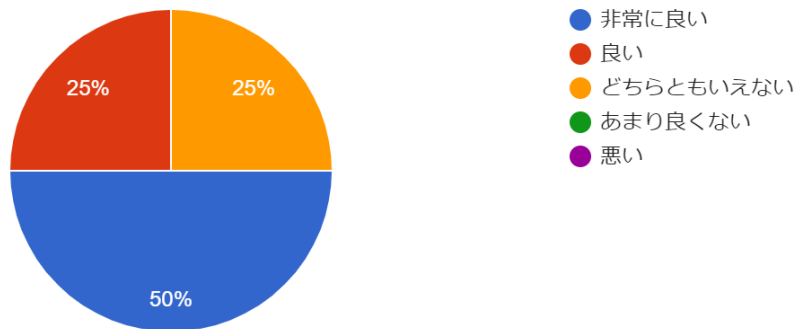
まず、講義で得られたキーワードについて、今後も学んでいきたいと思えました。初めて聞く言葉もありましたので（OODAループなど）また相談援助にあたり、これまでに医療職として使用してきたスキルを前向きに活用して、分かりやすいと思える事柄については周囲にも伝えようと思いました。よく耳にする「患者・家族に寄り添う」ことはどのような職種にあっても大前提ですし、すべてがそれでまともになってしまう気がしていましたが、それよりは、グローバル定義の中から、その時の話題に合ったものを説明できるようになってみたいと思います。本来なら社会福祉士が最も、社会の変化に強いのではないかなとも考えました。

日々の業務に追われ、なかなか振り返る機会を作ることができない状況にあり、このような講座をオンデマンド受講することで、現場のソーシャルワーカーの方々の生の声を聞くことができ、自身の実践の振り返りをする良い機会になったので。

9. オンデマンドの聴きやすさ・見やすさはいかがでしたでしょうか。

 コピー

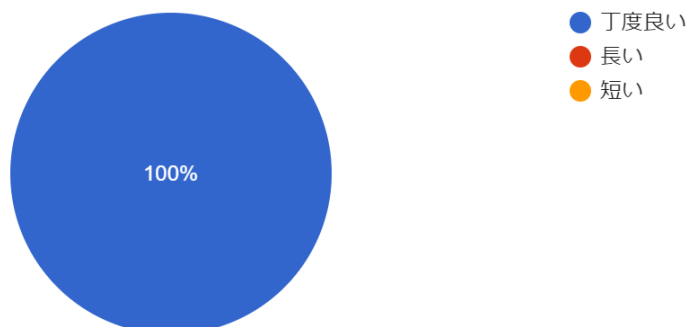
4件の回答



10. オンデマンド配信視聴期間について、当てはまるものを選択してください。

 コピー

4件の回答



1 1. 今後の研修運営などご要望を自由にご記入ください。

3件の回答

いつもありがとうございます

このような機会をいただき、誠にありがとうございます。

今後もこのような有益な実践講座の開催、運営をよろしく願いいたします。